

【別添】

令和6年度 学校自己評価システムシート

日高市立高根小中学校

目指す学校像	未来を生き抜く力を育む高根小中学校
重点目標	1 自分の頭で考え、適切に判断し、行動に移せる15歳を育む言葉がけ 2 学力の向上 3 徳力の向上 4 体力の向上 5 開かれた学校づくりの推進 6 安心安全の確保 7 学校経営の効率化

年度目標		学校自己評価					年度評価 (令和7年2月1日現在)		学校運営協議会での評価		「学校運営協議会での評価」を受けて
評価項目	具体的方策	評価指標	評価基準	教職員の割合	保護者の割合	目標の達成状況	達成度	次年度への課題と改善策	実施日 令和7年3月5日	学校運営協議会の委員からの意見・要望・評価等	「次年度の課題と改善策」に係る変更点や追加事項等(※変更点や追加事項等がない場合は空欄)
組織運営の充実 小中一貫教育の視点	○教育目標の具現化 ○組織の活性化	1 学校は、学校教育目標「知・徳・体の調和のとれた児童・生徒の育成」に努めている。	A+B	100.0%	97.7%	・学校教育目標に対する肯定的評価が高く、多くの保護者と教職員が学校の取組を評価している。 ・児童生徒にとって「学校は楽しく通う場」と感じている保護者が多く、安心して過ごせる環境づくりが進んでいる。 ・前期課程・後期課程の教職員が協力し、会議や情報共有を通じて一貫した指導を行っている。全項目の中で保護者のA評価の割合が最も高い。	X	【課題】 ・児童会・生徒会の活動をさらに活発にし、学校行事への関わりを深めることで、主体性を育む機会を増やす。 【改善策】 ・小中一貫の視点を活かし、縦割り活動や学年を超えた交流活動を増やし、児童生徒の協働の場を広げる。	令和7年3月5日	学校運営協議会の委員からの意見・要望・評価等	「次年度の課題と改善策」に係る変更点や追加事項等(※変更点や追加事項等がない場合は空欄)
		2 学校は、児童生徒にとって楽しく通う場となっている。	A+B	100.0%	90.0%						
		3 学校は、教職員が協力して児童生徒の教育を行っている。	A+B	100.0%	96.9%						
基礎学力の定着	○学習規律の確立 ○学習習慣の確立	4 学校は、児童・生徒が学習規律を守り、前向きに授業に取り組むための指導に努めている。	A+B	100.0%	93.1%	・学習規律を守り、前向きに授業に取り組むための指導が定着し、肯定的評価が高い水準を維持した。 ・家庭学習の習慣化を図る宿題を出したり、テスト前に質問を受け付ける機会を設けたりした。 ・一人一人を伸ばす学習指導の工夫に関しては85.4%の評価を受けたが、保護者の関心が特に高い分野であり、さらなる充実が求められる。	X	【課題】 ・児童一人一人の学習状況に応じた指導の工夫をさらに充実させ、個別最適な学びの実現を目指す。 【改善策】 ・習熟度別学習や個別サポートの強化を図り、児童生徒それぞれの学力向上を支援する体制を整える。 ・学習の進捗や指導の工夫について、保護者会などを活用し、保護者に積極的に発信する。	令和7年3月5日	学校運営協議会の委員からの意見・要望・評価等	「次年度の課題と改善策」に係る変更点や追加事項等(※変更点や追加事項等がない場合は空欄)
		5 学校は児童・生徒の学習習慣が身につくような取り組みに努めている。	A+B	90.5%	89.2%						
		6 学校は、児童・生徒の生徒一人一人を伸ばす学習指導の工夫に努めている。	A+B	95.3%	85.4%						
保護者や地域との連携 コミュニティ・スクールの視点	○学校の積極的公開 ○地域との連携	7 学校は、授業や行事等、教育活動の様子をわかりやすく伝える努力をしている。	A+B	95.2%	89.2%	・学校だよりやホームページを活用し、教育活動の様子を分かりやすく伝える活動が肯定的評価につながった。 ・高根地区スポーツ協会と連携し、小中学校・地区大運動会を成功させ、地域との結びつきを強化した。 ・授業参観、保護者会を学期に1回設定し、教育活動を公開したり、保護者の要望を聞いたりする機会を確保した。	X	【課題】 ・新設される「ふるさと科」充実のために、地域と協力しながら学習内容をさらに発展させる。 【改善策】 ・「ふるさと科」において地域の方々の協力を得ながら体験活動や講話を積極的に取り入れる。 ・地域学校協働本部と定期的に意見交換し、地域の力を生かした教育活動を充実させる。	令和7年3月5日	学校運営協議会の委員からの意見・要望・評価等	「次年度の課題と改善策」に係る変更点や追加事項等(※変更点や追加事項等がない場合は空欄)
		8 学校は、PTA組織や地域と協力して教育活動に努めている。	A+B	100.0%	95.4%						
		9 学校は、保護者や地域の期待や要望に耳を傾け、期待に応える努力をしている。	A+B	100.0%	90.8%						
社会性・人間性の育成	○自己実現を図る特別活動の推進 ○生徒指導の充実	10 学校は、感動ややりがいのある学校行事や学級・学年の活動となるように努めている。	A+B	100.0%	92.3%	・学校行事や学級・学年の活動を工夫し、肯定的評価を得た。特別活動の職員研修も行き、学校全体で取り組んでいる。 ・児童・保護者へいじめアンケートを実施し、いじめ問題について学校全体で取り組んだ。 ・学校だより、ほけんだより、給食だよりを活用して基本的な生活習慣を培う指導を家庭と連携して行った。	X	【課題】 ・いじめで悩む児童が一人でもいる限り、指導体制をさらに強化し、早期発見・早期対応を徹底する。 【改善策】 ・いじめ防止に向けた指導を継続し、児童生徒が安心して相談できる環境づくりをさらに充実させる。 ・生活習慣改善が必要な児童生徒について、個別の声かけや相談を行い、保護者と協力しながら支援を進める。	令和7年3月5日	学校運営協議会の委員からの意見・要望・評価等	「次年度の課題と改善策」に係る変更点や追加事項等(※変更点や追加事項等がない場合は空欄)
		11 学校は、いじめ問題への予防や改善指導に適切に努めている。	A+B	100.0%	93.9%						
		12 学校は、基本的な生活習慣を培う指導を家庭と連携して行っている。	A+B	90.5%	92.3%						
安心安全な教育環境	○潤いのある環境整備 ○学校事故未然防止 ○安全点検の励行	13 学校は、きれいに清掃が行き届き、掲示物も整備されている。	A+B	85.7%	96.2%	・きれいに清掃が行き届き、掲示物も整備されているという点で肯定的評価を得た。総合文化部やたてわり清掃の活動が効果を上げている。 ・定期的な点検・整備を行い、安全な環境を維持している。 ・事故防止や緊急時の対応指導に積極的に取り組み肯定的評価を得た。飯能警察署と連携し、不審者対策の職員研修も実施した。	X	【課題】 ・児童生徒自身が安全意識を高め、危機管理能力を向上できるような指導の工夫が必要である。 【改善策】 ・防災教育や交通安全指導をさらに充実させ、児童生徒が自ら危険を察知し対応できる力を育成する。 ・たてわり清掃の活動を継続し、清掃の目的意識を明確にすることで、児童生徒の主体性を引き出しながら環境美化を行う。	令和7年3月5日	学校運営協議会の委員からの意見・要望・評価等	「次年度の課題と改善策」に係る変更点や追加事項等(※変更点や追加事項等がない場合は空欄)
		14 学校は、校舎や校庭など安全に使用できるよう整備している。	A+B	95.2%	97.0%						
		15 学校は、事故防止や緊急時に備えた指導によく取り組んでいる。	A+B	100.0%	95.4%						